

平成30年3月15日教育研究評議会議事要旨

安田講堂大会議室

午後3時00分～4時00分

出席者 五神総長（議長）

福田、石井、羽田、小関、松本各評議員（理事・副学長）

岩村、宮園、矢富、大久保、相田、佐藤（健）、佐藤（宏）、大越、丹下、堤、持田、新宅、

石田、森山、小玉、山本、新井、船津、河野、三谷、石川、山口（佐倉代理）、村上、小原、

榎屋、大澤、藤井、山家、白髭、梶田、瀧川、津田、神崎各評議員

久留島附属図書館長（大学執行役）、中村情報基盤センター長

陪 席 境田、戸渡各理事

光石、渡部各大学執行役

澤井、服部各監事

平野副理事

水野、桑田、加藤、鎌塚、堀内各部長、今村企画調整役

加藤福部長

渕村、猪塚、野上、斎藤、中野各課長

平成30年1月16日及び2月20日教育研究評議会議事要旨（案）（資料1）は、確認の上、原案どおり了承された。

1 学内外情勢（資料2）

総長から、前回教育研究評議会以降の学内外情勢について、資料2のとおり報告があった。

2 平成30年度理事等の分担（資料3）

総長から、来年度の理事等の分担について、資料3のとおり報告があった。

3 経営協議会委員の選考（資料4）

総長から、来年度の経営協議会学外委員について、資料4のとおり説明があり、審議の結果原案どおり了承された。

4 平成30年度年度計画（資料5）

石井理事から、平成30年度年度計画について、資料5のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、経営協議会に付議することとした。

なお、今後の審議における修正は総長に一任された。

5 東京大学基本組織規則の一部改正（資料6）

福田理事から、東京大学基本組織規則について、分子細胞生物学研究所を定量生命科学研究所に改組すること並びに連携研究機構として微生物科学イノベーション連携研究機構及び地域未来社会連携研究機構を設置することに伴い所要の改正を行うものである旨資料6のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、経営協議会に付議することとした。

6 東京大学教育研究評議会内規の一部改正（資料7）

福田理事から、東京大学教育研究評議会内規について、分子細胞生物学研究所を定量生命科学研究所に改組することに伴い所要の改正を行うものである旨資料7のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承された。

7 東京大学における検定料、入学科及び授業料等の費用に関する規則の一部改正（資料8）

福田理事から、東京大学における検定料、入学料及び授業料等の費用に関する規則について、分子細胞生物学研究所を定量生命科学研究所に改組することに伴い所要の改正を行うものである旨資料8のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、経営協議会に付議することとした。

8 各部局の組織等に関する規則の一部改正（資料9）

福田理事から、総合文化研究科組織規則について総合文化研究科附属グローバル地域研究機構図書室の名称変更、理学系研究科組織規則について協力部局である分子細胞生物学研究所の定量生命科学研究所への改組、農学生命科学研究科組織規則について協力部局である分子細胞生物学研究所の定量生命科学研究所への改組及び協力講座の廃止、医学系研究科組織規則について連携講座の設置及び協力部局の改組、薬学系研究科組織規則について協力部局である分子細胞生物学研究所の定量生命科学研究所への改組、国立研究開発法人国立がん研究センターの教育研究協力機関への追加及び副研究科長の人数の変更、新領域創成科学研究科組織運営規則について協力部局、基本組織規則第44条の規定に基づく附属施設及びメディカル情報生命専攻に設置するコースの改組、情報学環・学際情報学府組織運営規則について学際情報学専攻への生物統計情報学コースの設置、生産技術研究所規則について附属施設の改組等及び附属施設に関する規定の整備、医学部附属病院規則について救急部の廃止及び救急科診療部門の設置、検診部の予防医学センターへの改組、救命救急センターの救命救急センター・ERへの改組並びにゲノム医学センターのゲノム診療部及びゲノム医学研究支援センターへの改組、生物生産工学研究センター運営委員会規則について関係部局である分子細胞生物学研究所の定量生命科学研究所への改組に伴い所要の改正を行うものである旨資料9のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

9 東京大学分子細胞生物学研究所規則の全部改正等（資料10）

福田理事から、東京大学分子細胞生物学研究所規則の全部及び東京大学分子細胞生物学研究所研究生規則の一部について、分子細胞生物学研究所を定量生命科学研究所に改組することに伴い所要の改正を行うものである旨資料10のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、経営協議会に付議することとした。

10 東京大学基本組織規則第19条に定める全学委員会、第18条に定める室・本部及びその他の会議体の見直しに伴う関係規則等の整備（資料11）

福田理事から、東京大学基本組織規則第19条に定める全学委員会、第18条に定める室・本部及びその他の会議体の見直しに伴い、東京大学教育運営委員会規則、東京大学教育運営委員会学部・大学院教育部会規則、東京大学学生委員会規則、東京大学奨学金返還免除候補者選考委員会規則、東京大学追分国際学生宿舍管理運営規則、東京大学豊島国際学生宿舍管理運営規則、東京大学研究倫理審査実施規則、東京大学研究用微生物安全管理規則、東京大学遺伝子組換え生物等の使用等実施規則、東京大学動物実験実施規則、東京大学家畜伝染病発生予防規程、東京大学感染症発生予防規程、東京大学特定認定再生医療等専門委員会規則、東京大学認定再生医療等専門委員会規則、東京大学情報倫理規則、東京大学評価委員会規則、東京大学附属図書館基本規則、東京大学図書行政商議会規則、東京大学学術資産等アーカイブズ委員会規則、東京大学本郷構内交通規則、東京大学本郷構内交通規則実施細則、東京大学の保有個人情報等の適切な管理のための措置に関する規則、東京大学法人文書管理規則、国立大学法人東京大学における競争的資金等の不正使用防止に関する規則、国立大学法人東京大学における競争的資金等の不正使用に係る調査の手続き等に関する規則、東京大学における国際交流協定締結に関する要項、東京大学外国人留学生支援基金規則、東京大学における国際短期プログラムの実施に関する規則、東京大学学生表彰実施要綱及び国立大学法人東京大学における研究活動上の不正行為の防止に関する規則の各一部について所要の改正を行うものである旨並

びに東京大学ライフサイエンス委員会規則、東京大学国際委員会規則、東京大学アサツー ディ・ケイ中国育英基金規則及び東京大学情報セキュリティ委員会規則について廃止するものである旨資料11のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

1.1 東京大学予算委員会規則の一部改正（資料12）

松木理事から、東京大学予算委員会規則について、予算委員会委員会の構成員の変更に伴い所要の改正を行うものである旨資料12のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

1.2 東京大学における教員の任期に関する規則の一部改正（資料13）

小関理事から、東京大学における教員の任期に関する規則について、新領域創成科学研究科、経済学研究科、工学系研究科、医科学研究所、医学系研究科、医学部、医学部附属病院、農学生命科学研究科、社会科学研究所、生産技術研究所、地震研究所、物性研究所、総合文化研究科、先端科学技術研究センター及び教養学部において既に導入している教員の任期制の教育研究組織等の見直しを行うこと、分子細胞生物學研究所を定量生命科学研究所に改組し新たに教員の任期制を導入すること並びに非常勤講師に係る任期を規定することに伴い所要の改正を行うものである旨資料13のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

1.3 東京大学学部通則第42条の3第5項に規定する特別聴講学生の入学の許可等に関する規則の一部改正（資料14）

羽田理事から、東京大学学部通則第42条の3第5項に規定する特別聴講学生の入学の許可等に関する規則について、国際本部の廃止及びグローバルキャンパス推進本部の設置に伴い所要の改正を行うものである旨資料14のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

1.4 東京大学学位規則の一部改正（資料15）

石井理事から、東京大学学位規則について、総合文化研究科の学位に付記する専攻分野の名称に「統合人間学」を加えることに伴い所要の改正を行うものである旨資料15のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

1.5 東京大学のファカルティ・ディベロップメント（FD）の基本方針の一部改正（資料16）

石井理事から、東京大学のファカルティ・ディベロップメント（FD）の基本方針について、教育企画室の廃止に伴い所要の改正を行うものである旨資料16のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承された。

1.6 教員懲戒委員会委員の選任

総長から、教員懲戒委員会委員の選任について、東京大学教員懲戒手続規程第4条の規定に基づき説明があり、審議の結果了承された。

1.7 利益相反委員会委員の選任（資料17）

境田理事から、東京大学利益相反行為防止規則第7条の規定に基づく利益相反委員会委員の選任について、同規則第9条の規定に基づき資料17のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承された。

1.8 東京大学ビジョン2020のフォローアップ（資料18）

福田理事から、東京大学ビジョン2020のフォローアップについて、資料18のとおり報告があった。

1.9 定量生命科学研究所設立準備委員会の審議結果（資料19）

福田理事から、定量生命科学研究所設立準備委員会の審議結果について、資料19のとおり報告があった。

20 国際交流協定締結等の報告（資料20）

羽田理事から、平成29年3月から平成30年2月までの国際交流協定（全学分）の締結等について、資料20のとおり報告があった。

21 寄附金及び寄附物品等の受納（資料21）

小関理事から、平成29年度11月分及び12月分の寄附金及び寄附物品等の受納について、資料21のとおり報告があった。

22 寄付講座、社会連携講座及び国立研究開発法人連携講座等の設置等（資料22）

小関理事から、寄付講座等について、医学系研究科「在宅医療学講座」寄付講座を平成30年4月1日から5年間、医学系研究科「先進循環器病学」寄付講座を平成30年4月1日から3年間、工学系研究科「個別化保健医療講座」寄付講座を平成30年4月1日から3年間設置する旨報告があった。次いで、工学系研究科「ユビキタスパワーネットワーク寄付講座」を平成30年6月1日から5年間、工学系研究科「パワーフロンティア寄付講座」を平成30年6月1日から5年間更新する旨報告があった。さらに、医学系研究科「ロコモ予防学」寄付講座の寄附者及び寄附金額、農学生命科学研究科「機能性食品ゲノミクス（ILSI JAPAN）」寄付講座の寄附金額、農学生命科学研究科「バイオマス・ショア」寄付講座の講座名、寄附者及び担当教員、情報理工学系研究科「次世代個人認証技術講座（三菱UFJニコス）」寄付講座の設置期間、先端科学技術研究センター「臨床エピジェネティクス」寄付研究部門の設置期間、寄附者及び寄附金額を変更する旨報告があった。

また、社会連携講座等について、医学系研究科「糖尿病・生活習慣病予防講座」社会連携講座を平成30年4月1日から3年間、医学系研究科「免疫疾患機能ゲノム学講座」社会連携講座を平成30年4月1日から3年間、工学系研究科「次世代の信号・電力伝達技術の創成」社会連携講座を平成30年2月1日から3年間、工学系研究科「次世代医用放射線イメージング」社会連携講座を平成30年4月1日から5年間、工学系研究科「次世代運用テクノロジー」社会連携講座を平成30年4月1日から3年間、工学系研究科「リスク俯瞰工学講座」社会連携講座を平成30年4月1日から5年間、新領域創成科学研究科「メディカル情報データサイエンス講座」社会連携講座を平成30年4月1日から3年間、医科学研究所「がん生体分子治療」社会連携研究部門を平成30年4月1日から3年間、生産技術研究所「未来志向射出成形技術」社会連携研究部門を平成30年4月1日から5年間設置する旨報告があった。次いで、工学系研究科「ガラスの先端技術の創出」社会連携講座を平成30年4月1日から3年間、理学系研究科「グリーン・サステナブル・ケミストリー社会連携講座」を平成30年4月1日から3年間更新する旨報告があった。さらに、総合文化研究科・教養学部「次世代イメージング画像解析学講座」社会連携講座の経費額、生産技術研究所「炎症・免疫制御学社会連携研究部門」の設置期間及び経費額、生産技術研究所「エネルギーシステムインテグレーション社会連携研究部門」の連携機関及び経費額を変更する旨報告があった。

23 学生の懲戒処分

石井副学長から、東京大学学生懲戒処分規程に基づき、本学学生の懲戒処分を行った旨報告があった。

24 その他

平成30年度会議等の予定（資料23）

福田理事から、平成30年度会議等の予定について、資料23のとおり報告があった。

議事終了後、総長から、退任する評議員の紹介及び謝辞があった。

以上